

# 佐倉福音キリスト教会

## サクサク通信

2016年4月号(第16号)



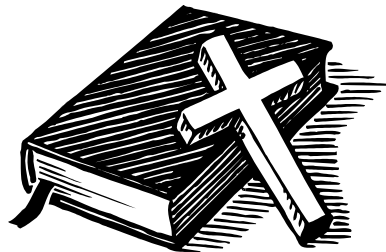
牧師：大高 伊作

電話：043-461-2983

住所：佐倉市白井田 774-83

mail: isaku.sakura.church@gmail.com

HP : <http://sakura-fukuin.com>



### 今月の聖書のことば

神のことばは、すべて純粹。神は抛り頼む者の盾。神のことばにつけ足しをしてはならない。神が、あなたを責めないように、あなたがまやかし者とされないように。(箴言 30 章 5~6 節)

忘れていたことがありました。それは、遡ること 2015 年 8 月ですが、サクサク通信第 8 号で「キリスト教の教理について取り上げていこうと考えています」と書いていたことを。確かに第 8 号、第 9 号では「聖書」をテーマに書きました。しかし、私の父が召天してからサクサク通信の内容も死や命について書くことが多くなりました。そのことも一段落し、さてこれから何について書いて行こうかと考えていた所、忘れていたことを思い出したのです。そういうわけで、これからはばらばらキリスト教の教理を取り上げて書いていきます。

再開を記念した第一回は、やはり「聖書」について書くのが良いだろうと思います。

それは、聖書はクリスチャンの信仰と生活の唯一絶対の規範だからです。

今回取り上げた聖書のことばには、「神のことばは、すべて純粹」とあります。この「神のことば」というのは、聖書のことです。また、「純粹」という意味は神のことばである聖書には不純物、混ざり物が全くないということです。ですから、純粹な神のことばである聖書につけ足しをしてはなりません。この純粹な神のことばである聖書が、私たちの人生を導いてくれます。クリスチャンは、聖書が神のことばであると信じています。聖書を読む時、聖書のことばを通して神が語りかけてくださると期待し聖書を読みます。正直申し上げて、非常に

難解な箇所があることも事実です。時代が違いため、背景が全く分からず正しく理解することに困難を覚える箇所もあります。しかし、それは聖書全体からしますと、それほど多いわけではありません。しっかりと当時の時代背景、文化などを調べて読んでいきますと、ある程度まで理解することが出来ます。そして、そこから見えることは、人は時代が違っても大きな違いはないということです。聖書が書かれた時代とは文化は全く違います。しかし、今から約2700年前に書かれた旧約聖書の中には、量りをごまかして商売する人や不正な利をむさぼっていた人たちがいたことが書かれています。また、不正な裁判や貧しい人がさげすまれていた様子が記録されています。そして、その正義が行われていない状況を神は怒っておられます。このような状況は、形は違いますが現代でも似ているように思えます。私たちは聖書を読み、神が何を望んでおられるのかを知ろうと努めます。も

ちろん書かれた時代は違いますので、解釈し、現代に適用します。そして、神のことが土台にして生きていきます。神のことが純粹ならば、本来私たちを間違えて導くことはありません。しかし、時に聖書を戦争することの根拠として悪用する人がいることは残念なことです。聖書を自分勝手に解釈する時、混ぜ物が入り聖書は純粹でなくなります。ですから、私たちは聖書が書かれた時代、文化、文脈を大切に読んでいくことが大切です。皆様も、ぜひ人生を導く聖書を手にとってお読みください。一人では分かりにくいかもしれません。その時は遠慮なく教会にお電話ください。

#### ◆コラム

当教会では、先月から「ユニケの会」という名称で新しい会を始めました。おもに子育て中のお母さんを対象にした会です。内容は、聖書や色々な本を読んだりして様々なテーマについて話します。夫婦関係、子育てのこと、親との関係など多岐に渡ります。待機児童の問題がクローズアップされていますが、月に一度、お子さん連れでももちろん大歓迎ですので是非お越しください。もう少し詳しい事をお知りになりたい方は教会にお問い合わせください。心よりお待ちしております。

#### ～集会案内～

○日曜日：聖日礼拝 10:30～12:00

○水曜日：聖書研究祈禱会 10:30～12:00

教会学校 9:00～10:00

19:30～21:00

○毎月第2火曜日：ユニケの会 10:30～12:00（子育てなどをしている方のための集い）

聖書に関する疑問等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。また、当教会は、エホバの証人やモルモン教、統一教会等とは一切関係のない、プロテスタントキリスト教会です。